



輝き

Kagayaki

協働!感動!躍動!
きょうどう かんどう やくどう
いきいきと輝くまち・三鷹

Vol.11

2013年9月20日発行

[発行者] 清原けい子後援会事務所 ☎ 181-0001 東京都三鷹市井の頭1-14-23 Tel&Fax.0422-71-0150

「都市再生」で三鷹の元気の創造を

三鷹市長 清原慶子

平成25年3月3日に、「三鷹市公会堂」がリニューアルオープンしました。愛称を公募して、公会堂ホールは「光のホール」、隣接する会議室等の入った建物を「さんさん館」と名付けました。

私は、成熟の時期を迎えている三鷹市の第6代市長として、就任直後から建築物の耐震化をはかり老朽化への対応を進めるべく公共施設の耐震度などを調査し、計画的に改修や建て替えを進める「都市再生」に取り組みました。そして、東日本大震災の経験を基礎に、平成24年度を実行元年とする『第4次基本計画』の最重点プロジェクトに「コミュニティ創生」とともに「都市再生」を位置づけました。

さて、三鷹市役所本庁舎の隣に、芝生の中庭をはさんで建つ「三鷹市公会堂」は、昭和40年の完成以来、多くの市民の皆様に愛されてきました。公会堂ホールは「敬老のつどい」「戦没者追悼式・平和記念式典」「成人を祝福する集い」や「市民文化祭」など、多くの市民の皆様との協働による事業に使われてきました。今回のリニューアル工事では耐震性の確保に加えて、移動しやすいエスカレーター・エレベーターを新設し、聴覚障がいのある方の聞こえを支援する磁気ループシステムを設置し、バリアフリー化をはかりました。また、座席もゆったりと座っていただけるように変更しました。

この他、東日本大震災が発生した平成23年の春には東台小学校の建替えが、平成25年2月には第三小学校の建替えが完了しました。現在までに、すべての市立小中学校の校舎の耐震化は完了し、普通教室のすべてにエアコンの設置も終えました。また、第二中学校や第五中学校の体育館も建替え、公立保育園、コミュニティ・センターや地区公会堂の整備も順次進めています。

「都市の再生」に向けた施設の改修や建て替えは、多額の財源が必要であり設計や建設に時間がかかることから容易には成しえない事業です。市議会、市民の皆様のご理解をいただいて、震災前から準備をしていたこれらの施設が完成し、安心して使っていただけることは、本当に嬉しいことです。今年度中には「新川防災公園・多機能複合施設(仮称)」も着工します。

これからも市民の皆様に安全に安心して暮らしていくだけるように、「都市再生」の歩みを着実に進めて行きたいと思います。



三鷹市公会堂「光のホール」



三鷹市公会堂